

*このページは、市民の意見を掲載しているページです。



第三十四話 体だけでなく歯のチェックも

濃代「おとうさん、市役所から健診の申込書が届いてたわね」
美男「早いなあ。去年も申し込んだけど、あれからもう1年経つんだな」
濃代「ほんとね。一年ってあつという間ね。去年は健診にひっかかることもなく無事に過ごせたけど、年も年だし今年の健診で何かにひっかかるかもしれないわ」
美男「そつだな。まあ健診を受けてひっかかることは怖

い気もするけど、健診を受けないでほっておくほうがもっと怖いよなあ」
濃代「そつですね。また、受けに行きましょうね」

みなさんは、もう健康診査申込書を提出されましたか？今年健康診査の項目の中に、歯周疾患検診が新しく追加されました。対象は40歳、50歳の人で、500円の自己負担が必要となります。

歯周疾患検診は、歯肉炎から始まり、進行すると歯を支えている骨がとけることで、歯が抜けてしまう歯周病などの病気を早期発見するための検診です。

この検診を受けると、歯科医からのアドバイスや指導が受けられますので、ぜひ、この機会に、体だけではなく口の健康状態もチェックしてみましよう。

自治会に加入している人の健康診査申し込みは2月26日まででしたが、申し込みを忘れた人や、申し込みを希望する人は、申込書を早めに健康課まで提出して下さい。

ひっこい言わせて！

学校の週休2日制について最近のニュースの中でも凶悪犯罪の低年齢化が増えてきていますが、そんな中もうすぐ始まる学校の週休2日制は本当に子どもたちのためになるのかと疑問になります。

当初、子どもを返す、子どもたちにゆとりを・・・ということだったように思いますが子どもたちの受け皿はあるのでしょうか？意外に土曜日休みの親は少ないように思います。子どもたちはどうやって過ごすのでしょうか？

ただ、休みを増やすだけではなく、その後をもっと具体的に考えていただきたいと思います。

学校は勉強するだけでなく、友達と遊べる場所です。土曜日の学校を開放して、楽しく遊べる時間も作って欲しいと思います。

(太田町・Gさん)

このことに関して、美濃加茂市では次のように考えています。

だんたん

一枚のふろしきから

このごろは、あまり使われなくなりりましたが、一枚のふろしきを2、3歳の子どもに渡してみると、どんな発想をして遊ぶのでしょうか。

ある保育園で、子どもに任せてみて様子を見ていたら、保育士が思いつかなかった遊びまで生まれてきて子ども同士が遊び始めたそうです。

まずは、広げて敷物にして、その上に乗ってお家のようにしている子。布団にして自分の体に掛けている子。服にして自分の体に巻き付けた子。おでかけといつてかぶり、部屋の中を歩き回る子。そのうちにお化けや魔法使いやウルトラマンになって友達同士の関わり合いができてきました。

さらに、二人で端と端を持ち担架にして遊び始め、ぬいぐるみを運ぶようにして部屋のあちからこちらを行ったり来たりして、飽きることなく遊んだそうです。

ふろしきでなくても、バスタオルでも結構楽しんで遊べると思います。親や保育士がその姿

を見てどう反応してくれるかを、子どもも待っています。

しばらくの間、見守って子どもの動きを見てみると、子どもの発想のおもしろさを楽しむことができるのではないのでしょうか。我が家では、座椅子を2台横にして置き、その上に毛布を掛けて、家の中のテントごっこ遊びが随分長く続いたことがありました。

テントの中にいろいろなものを持ち込みました。その間、そのテントは居間を占領してしまいましたが、親にしてみると、その間に自分の仕事ができるので助かっていました。

子どもは、遊びの名人です。身近なものを自分の発想でもちやにしていけます。ティッシュユーパーの箱からティッシュユーパーをどどん取り出して得意顔になっている姿が1、2歳の頃にはあるでしょう。また、引き出しを次から次へと開けて何が入っているのかを確かめている時期もあるでしょう。

こんな姿を困ったこととしてとらえるか、好奇心が出てきたこととしてとらえるかで対応の仕方は随分違うのではないのでしょうか。親がちよつとした工夫をしてあげることによって、親にとつて子どもの困った行動への対応を通して、子どもも親も育つチャンスだと、とらえていけたらと思います。

中学校の部活動を見直し小中学校が楽しく活動できる文化・スポーツクラブを立ちあげていきま

土日を中心に学校を始め公共施設を利用して、生涯学習の場、文化の森での活動の場の提供に努めます。

このことを具体化させるために2002年対策委員会を組織して話しを進めていきます。

(学校教育課)

コミュニティバスについてつい最近の新聞でみたくですけど、可児市はコミュニティバスの携帯用時刻表を作成し、バスなどで配布し、利用を呼びかけているという記事を見かけました

が、美濃加茂市ではそういった時刻表を作る予定はないのでしょうか。

(太田町・Hさん)

市では、見やすい大きい文字で、時刻表を全戸配布しております。4月から新しい時刻表になりますので、改訂版時刻表を、4月1日

号の広報と一緒に配布する予定です。

志野もみじ街道について

国道248号のバイパスを車で走行中、「志野もみじ街道」という看板を見つけた。ホームページを拝見してもわかりませんでした。名前の由来を教えてください。お便りしました。ついでに市の花や木などを知りたいので教えてください。

(加茂川町・Gさん)

志野もみじ街道や平成こぶし街道など国道や県道に名称をつけ始めたのは、4、5年前ぐらいからと思われる。いずれの名称も利用者により親しみのある道路にという意味があるそうです。

志野もみじ街道は県が管理している国道248号バイパスで、多治見市と関市を結んでいます。刃物産業で有名な関市と陶磁器産業で有名な多治見市はいずれも炎を使用する伝統的な産業で色づくもみじの赤を想像させることから、志野もみじ街道という名称にしたものと思われる。

また、市の花は、小さな花の集まりですが、団結すれば大輪となり、花期が長く、見る人に安らぎを与えるなどの理由から「あじさい」に。市の木については、害虫に強く、街路樹に適し、果実が黒く熟すと甘みが強いことから、ムク鳥が好んで食べることで、緑が多く、鳥がたくさん集まる市にするためという理由で「ムクの木」が選定されています。

(総合政策課)

あなたの身近な話題やうれしかったこと、腹がたったこと、「広報みのかも」を読んだ感想や、特集として取り上げてほしい内容など、気軽に電話やはがき、ファックスまたは電子メールでお寄せください。(広報誌上は匿名で掲載しますが、住所・氏名・電話番号は必ず、お知らせください) あなたの声をお待ちしています。
〒505-8606 美濃加茂市企画部総合政策課広報係
でんわ 0574-25-2111(内線239・241)
FAX 0574-28-1290
Eメール kouhou@city.minokamo.gifu.jp